

●株主の皆様へ●

第58期 第2四半期報告書

2017年3月1日▶2017年8月31日

Plenus

証券コード：9945

株式会社プレナス

株主の皆様へ



代表取締役社長 塩井 辰男

■ 2018年2月期第2四半期 連結業績サマリー

売上高	735 億円	前年同期比 + 3.2%
売上原価	338 億円	前年同期比 + 4.6%
売上総利益	396 億円	前年同期比 + 2.1%
販売費及び一般管理費	365 億円	前年同期比 + 1.5%
営業利益	31 億円	前年同期比 + 8.6%
経常利益	33 億円	前年同期比 + 9.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	17 億円	前年同期比 + 17.9%
国内グループ店舗数	3,039 店舗	前期末比 + 17 店

■ 2018年2月期 連結業績予想

通期の連結業績は、売上高 1,503 億円（前期比 6.6% 増）、営業利益 75 億円（4.3% 増）、経常利益 77 億円（1.0% 増）、親会社株主に帰属する当期純利益 43 億円（6.5% 増）と予想しております。

（※売上高については、2017年4月に公表した予想から修正しております。）

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。ここに、当社グループの第 58 期（2018 年 2 月期）上半期の業績と主な取り組みについてご報告いたします。

上半期の経営概況と業績

上半期における外食産業は、業種や業態の垣根を越えた顧客獲得競争の激化に加え、労働力不足による人件費の上昇等から引き続き厳しい事業環境が続きました。

こうした状況の中、上半期においては売上の回復及び出店の推進、生産性の向上に注力すると共に、今後の成長に向けた設備投資を行いました。

売上回復策につきましては、当社の強みである“店内調理による手作り”の特長を活かした商品の発売やキャンペーンを実施し、お客様の来店促進を図りました。

出店につきましては、「ほっともっと」において、前期に開発したコンパクトで生産性の高い新タイプ店舗での出店を推進いたしました。

生産性の向上につきましては、人件費の上昇等の外部環境に対応するため、継続的に取り組んでおります。上半期におきましても、効率的な広告宣伝内容への見直しや、改装・移転等による店舗の収益力強化に注力いたしました。

今後の成長に向けた設備投資につきましては、より精緻な顧客の購買データを蓄積できる ID-POS を「ほっともっと」全店に導入いたしました。これにより、お客様の多様なニーズを捉えた商品の開発や販売促進活動をさらに推進してまいります。

以上の結果、上半期の連結業績につきましては、既存店売上高が前年同期実績を下回ったものの、宮島醤油フ

レーバー（株）など新規連結子会社の売上や、新規出店により店舗数が増加したことが要因で、増収となりました。利益面につきましては、既存店売上高の減少や、ID-POS導入コストの発生があったものの、為替等による仕入コストの低減や効率的な広告宣伝内容への見直し等により、増益となりました。

今後の取り組みについて

2017年9月1日より、新ポイントサービス「My Hotto Motto」をスタートいたしました。ID-POSとの連携により蓄積される顧客の購買データを販売促進活動や商品開発に活用することで、お客様の来店頻度のさらなる向上を図ってまいります。

また、前期に開発したコンパクトで生産性の高い店舗の出店に引き続き注力し、売上高と利益の拡大を図ります。同時に「やよい軒」及び「MK レストラン」につきましても、事業規模拡大に向けて積極的に出店してまいります。

さらに、物流コストの効率化などを進め、引き続き生産性の向上を追求してまいります。

なお、埼玉県の新戸物流センター敷地内に建設中の食品総合工場につきましては、2018年8月の完成に向け、順調に進行しております。

配当金について

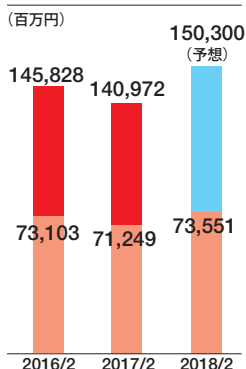
当社は、1株当たり年間配当60円または、年間配当性向50%を達成する金額のいずれか高い額をお支払いすることを、配当の基本方針としております。

これに基づき、当期の中間配当金につきましては、1株当たり30円とさせていただきます。なお、2018年2月期の年間配当は60円を予想しております。

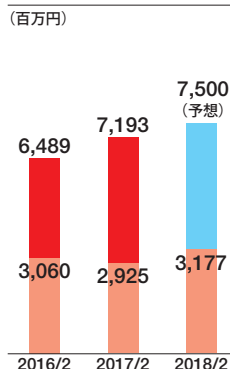
株主の皆様には、引き続きご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

■ 連結業績の推移

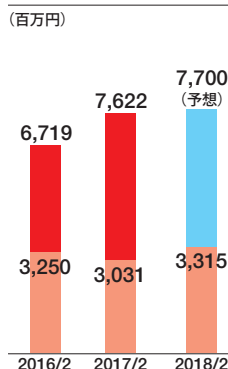
売上高



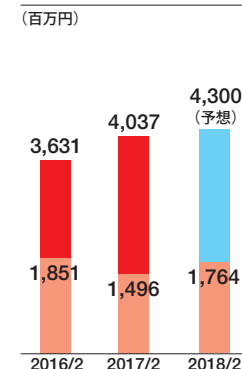
営業利益



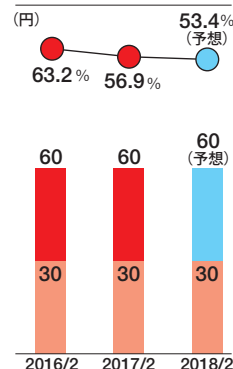
経常利益



親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益

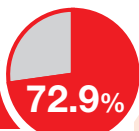


配当金・配当性向



事業別の概況

売上構成比



ほっともっと事業

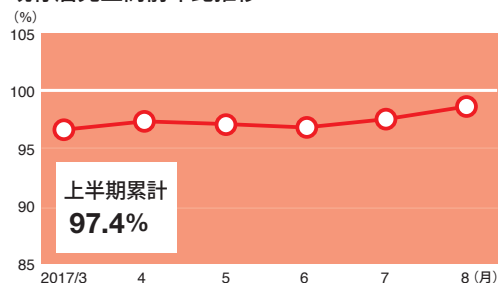
つくりたてのあたたかいお弁当を販売する「ほっともっと」を全国で展開しています。持ち帰り弁当のトップブランドとして、おいしいごはんにこだわり厳選した高品質の国産米を使用し、店内調理によるできたてのお弁当を提供しています。



2018年2月期 第2四半期 実績	前年同期比
売上高	536 億 52 百万円 △ 1.8%
営業利益	26 億 51 百万円 + 9.7%
国内店舗数	
出店数	31 店 △ 8
退店数	22 店 △ 55
期末店舗数	2,670 店 + 19

※「BizLunch」は、8月末をもって全店舗退店しました。

既存店売上高前年比推移

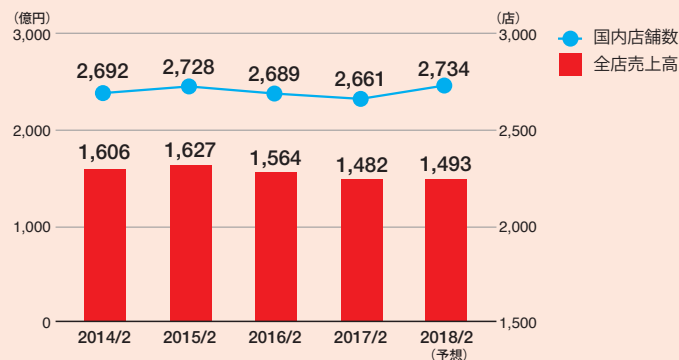


■ 上半期の状況

定番商品である「のり弁当」を平日昼限定 290 円で提供すると共に、人気メニューを週替わりでお得な価格でご購入いただけるサービス「週刊ほっともっと」を実施し、お客様の来店頻度向上に注力いたしました。また、コミュニケーションアプリLINEのほっともっと公式アカウントからキャンペーン、新商品などの情報やクーポンを配信する等、新たな販売促進活動にも取り組みました。さらに、生のホーリーバジルとスパイスをふんだんに入れたソースを使用した「ガパオライス」や、北米産ビーフステーキ、ハンバーグ、チキンステーキをワンプレートに収めた、最重量級のお弁当「ビフテキコンボ」を発売するなど、より魅力ある商品の提供に努めました。

一方で、前期に引き続き生産性の向上を図るため、効率的な広告宣伝内容への見直しや、改装・移転等による店舗の収益力強化に注力いたしました。

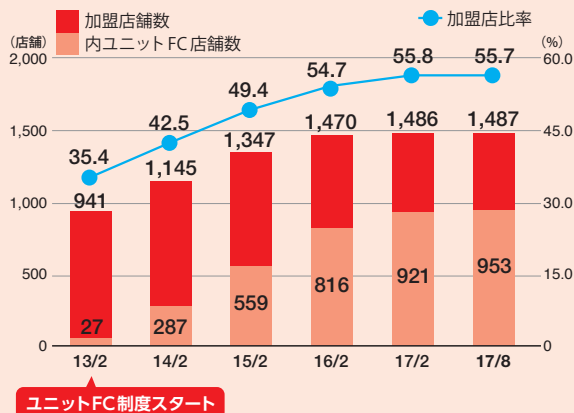
〔国内店舗数と全店売上高の推移〕



店舗展開につきましては、新規出店を 31 店舗、退店を 22 店舗行い、店舗数は本年 8 月末現在、全国で 2,670 店舗となりました。フランチャイズ展開も引き続き推進しており、「ユニット FC 制度」を活用して新規オーナーの獲得及び既存オーナーの多店舗化を進めた結果、ユニット FC の店舗数は前期末 921 店舗から本年 8 月末で 953 店舗と着実に増加しております。

上半期の業績につきましては、売上高は既存店売上高の減少により、前年同期実績を下回りました。しかしながら、営業利益は、既存店売上高の減少や、ID-POS 導入コストの発生があったものの、為替等による仕入コストの低減や、効率的な広告宣伝内容への見直し等により、前年同期実績を上回りました。

〔加盟店舗数（ユニットFC店舗数含む）の推移〕



■ 今後の取り組みについて

2017年9月1日より、新ポイントサービス「My Hotto Motto」をスタートいたしました。ID-POS との連携により顧客の購買データの蓄積が可能となったため、データマイニングや CRM（顧客管理）の専門部署を設置し、より効果的な販売促進活動・商品開発を推進してまいります。

また、前期に開発したコンパクトで生産性の高い店舗の出店に引き続き注力し、売上高と利益の拡大を図ります。

これらの施策を推し進めながら、これまで取り組んできたユニット FC によるフランチャイズ展開の拡大も継続し、さらなる成長を目指してまいります。

ほっともっとLINE公式アカウント

「ほっともっと」の LINE 公式アカウントでは、新商品やキャンペーン情報、おもしろ動画など様々なコンテンツを配信し、お客様との新たなコミュニケーションを展開しております。



お弁当の具材をモチーフとしたユニークなキャラクターがおりなす「私立ほっともっと学園」

LINEアプリを起動して
[その他]タブの[友だち追加]で
QRコードをスキャンします。



事業別の概況

売上構成比

20.0%

やよい軒事業

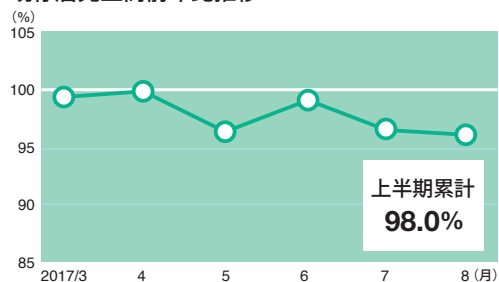
日本人の主食である炊きたてのごはんを中心に、みそ汁、そしておかずと副菜などを一つのお膳にバランス良くまとめた『定食』を提供しております。

大切な食事の時間を心から楽しんでいただけるよう、店内は和の落ち着いた雰囲気で居心地のよい空間を演出しております。



2018年2月期 第2四半期 実績	前年同期比
売上高	147 億 22 百万円 + 0.7%
営業利益	7 億 49 百万円 + 43.4%
国内店舗数	
出店数	11 店 △ 5
退店数	4 店 + 1
期末店舗数	336 店 + 26

既存店売上高前年比推移



■ 上半期の状況

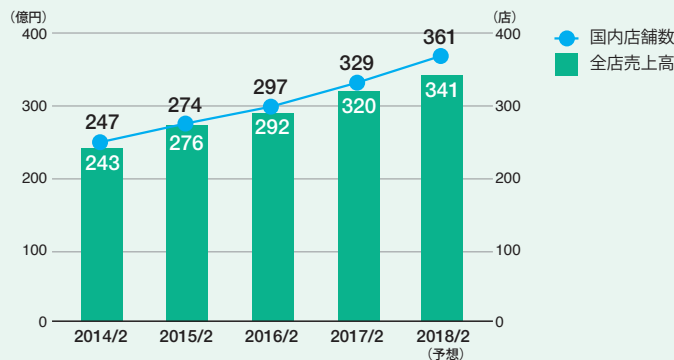
素材や手づくり感にこだわった定食メニューをお手頃な価格で提供することを基本に、「夏越ごはん^{なごし}と豚しゃぶ定食」や、選べる3種の「ビーフステーキ定食」等、季節感やボリューム感のあるメニューを多彩に取り揃え、お客様の幅広いニーズへの対応を図りました。また、お客様に快適にご利用いただけるよう、店舗のQSC向上に努めると共に、テレビCMの放映を効果的に実施し、お客様の来店促進を図りました。

店舗展開につきましては、東北エリアへの初出店を含め、国内で11店舗出店し、事業エリアの拡大を図りました。退店は4店舗行い、店舗数は本年8月末現在、37都道府県で336店舗となりました。

また、「ユニットFC制度」を活用した新規オーナーの募集と既存店オーナーの多店舗化に注力し、ユニットFCの店舗数は、前期末の69店舗から当年8月末で78店舗となりました。

さらに、“パートナーチェーン制度”を、今期よりスタートいたしました。これは、店舗経営の受託を希望する方を募り、店舗経営

〔国内店舗数と全店売上高の推移〕



を委託するシステムです。経営委託店舗は、受託者が経営者としての立場から店舗運営に当たることによりモチベーションが高まり、店舗の収益や管理レベルの向上につながっていくことが期待できます。経営委託店舗は、当年8月末で6店舗となりました。

上半期の業績につきましては、売上高は既存店売上高の減少や直営店の加盟店への移管があったものの、新規出店により店舗数が増加したことが要因で、前年同期実績を上回りました。営業利益は、為替等による仕入コストの低減等により、前年同期実績を上回りました。

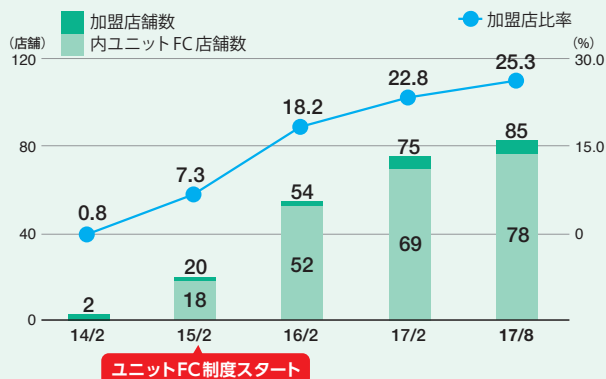
■ 今後の取り組みについて

商品施策につきましては、引き続き季節感を意識したメニューや、家庭の味を中心とした新しい定番メニューの開発に注力し、お客様の満足度を高めると共に、来店頻度の向上を図ってまいります。

店舗展開につきましては、国内の未出店エリアへの新規出店と、既存エリアの出店を並行して推進し、次のステップである500店舗体制を目指してまいります。

また、「ユニットFC制度」を活用したフランチャイズ展開につきましても、引き続き新規オーナーの獲得に注力すると共に、既存オーナーの多店舗化を推進してまいります。これに、「パートナーチェーン制度」も併せて推進することで事業基盤を強化し、中長期的な事業規模の拡大を図ってまいります。

〔加盟店舗数（ユニットFC店舗数含む）の推移〕



7/20(木) 仙台一番町店オープン

住所：宮城県仙台市青葉区一番町

4丁目4番33号トレンドビル1F

営業時間：10：00～23：00

(オーダーストップ 22：45)

TEL：022-216-1217



事業別の概況

売上構成比

2.3%

MKレストラン事業

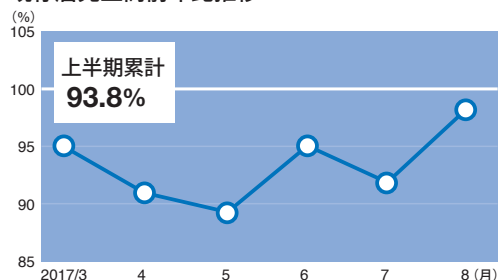
「MK レストラン」は、豊富な具材と個性豊かなスープの組み合わせで、新しい美味しさを何度でも味わえるこだわりのしゃぶしゃぶに加え、本格飲茶や寿司を提供するレストランです。

充実の食べ放題コースの他に、気軽に食べられるセットメニューやランチメニューもご用意しております。



2018年2月期 第2四半期 実績		前年同期比
売上高	16億95百万円	+ 0.1%
営業利益	93百万円	△ 25.4%
国内店舗数		
出店数	1店	± 0
退店数	0店	± 0
期末店舗数	33店	+ 2

既存店売上高前年比推移



■ 上半期の状況や今後の取り組みについて

豊富な具材と個性豊かなスープが選べるしゃぶしゃぶに、季節限定のスープや特選具材を取り揃える等、商品力の強化に努めました。また、お手頃価格の「鶏しゃぶしゃぶ食べ放題」を販売するなど幅広いお客様のニーズへの対応も図りました。加えて、店舗のQSC 向上に努めると共に、テレビCMの放映やメール会員向けのキャンペーンを実施し、お客様の来店促進を図りました。

店舗展開につきましては、東京都4店舗目となる渋谷井の頭通り店をオープンいたしました。今後は関東圏のほか、関西圏にも出店エリアを広げてまいります。

上半期の業績につきましては、売上高は既存店売上高が減少したものの、新規出店による店舗数の増加等により、前年同期実績を上回りました。営業利益は人件費の増加等により前年同期実績を下回りました。

5/26(金) 渋谷井の頭通り店オープン

住所：東京都渋谷区宇田川町 31-1 ヒューリックアンニューシブヤ 3F

営業時間：11:00～23:00

(ランチタイム11:00～15:00 ※土日祝を除く)

TEL：03-6416-1126



売上構成比

1.2%

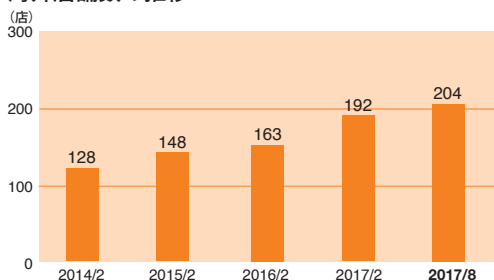
海外事業

日本のおいしい食をもっと多くの皆様に提供するために、海外への展開を積極的に行っています。世界の人々に「つくりたてのおいしい食」、「お客様に満足していただけるサービス」をお届けしてまいります。



2018年2月期 第2四半期 実績	前年同期比
売上高	9 億 11 百万円 + 203.4%
営業損失	2 億 55 百万円 —
海外店舗数	
出店数	15 店 + 2
退店数	3 店 + 1
期末店舗数	204 店 + 30

海外店舗数の推移



■ 上半期の状況や今後の取り組みについて

当第1四半期連結会計期間より、従来の「ほっともっと事業」、「やよい軒事業」に含めていた「海外事業」につきまして、重要性が高まったことに伴い、報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

また、当第1四半期連結会計期間から、連結子会社北京好麦道餐飲管理有限公司（中国）、Plenus Global Pte.Ltd.（シンガポール）、Plenus, Inc.（米国）に加え、PLENUS AusT PTY. LTD.（オーストラリア）を連結対象としております。

上半期におきましては、事業の黒字化を図るべく、売上高の伸長とコストの最適化に努めると共に、出店をすすめて事業の拡大を行いました。引き続き各国の市場やニーズに柔軟に対応し、当社の成長の柱となるよう着実に取り組んでまいります。

海外店舗の人気メニュー 「オーストラリア編」



照り焼きチキン BOX



和牛すき焼き定食

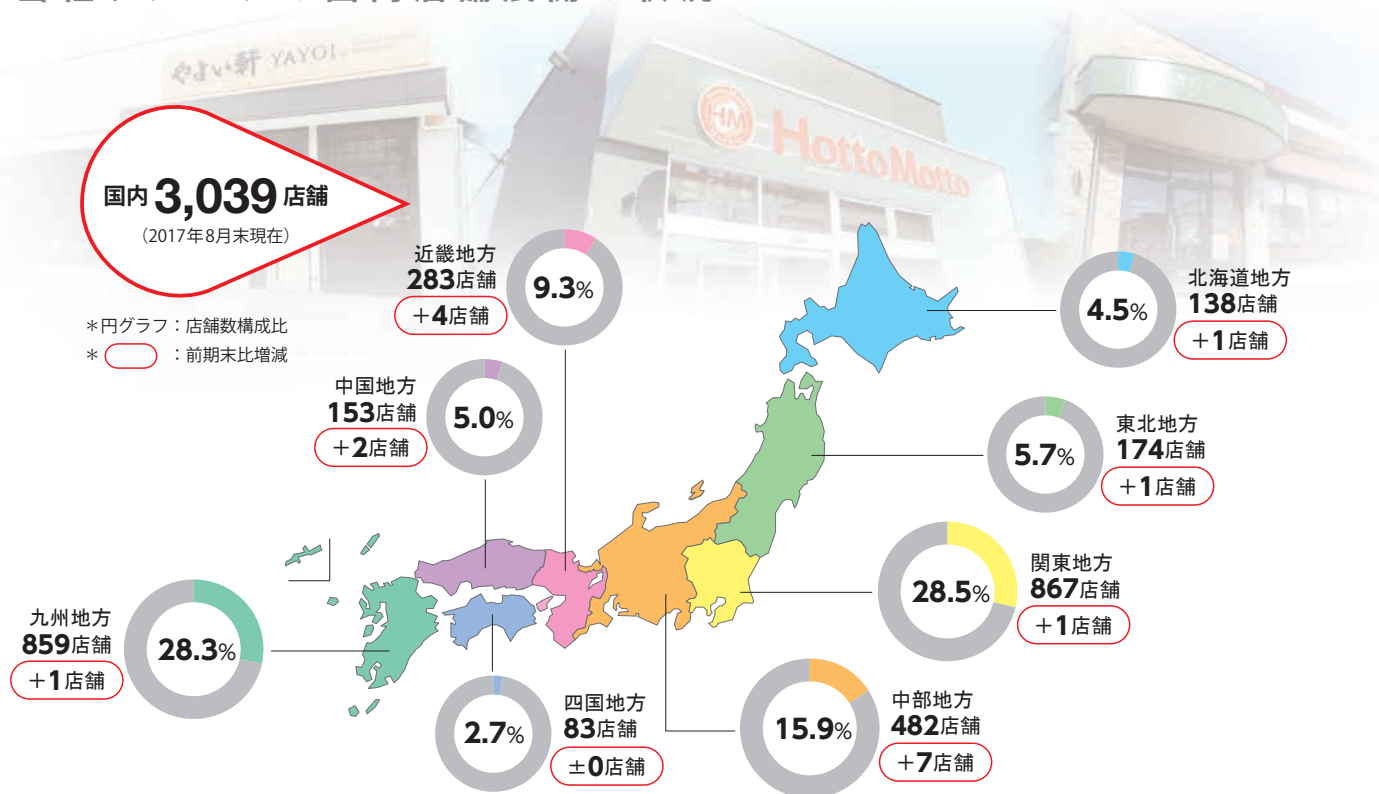


特選幕の内弁当



うなぎひつまぶし定食

当社グループの国内店舗展開の状況

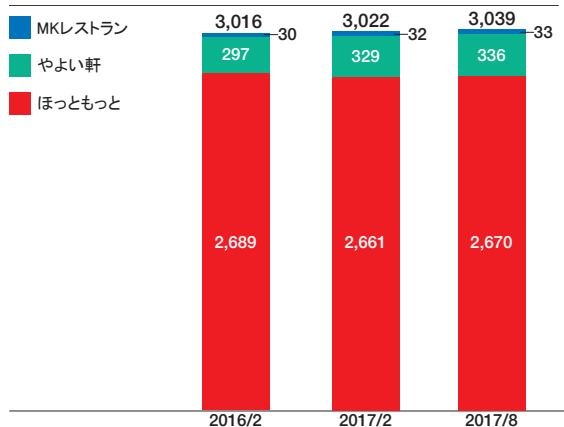


ブランド別・エリア別店舗数 (2017年8月末現在)

	ほっともっと	やよい軒	MKレストラン	エリア別合計
北海道地方	131	7	0	138
東北地方	173	1	0	174
関東地方	734	129	4	867
中部地方	449	33	0	482
近畿地方	203	80	0	283
中国地方	129	23	1	153
四国地方	80	3	0	83
九州地方	771	60	28	859
ブランド別合計	2,670	336	33	3,039

※都市型の持ち帰り弁当店「BizLunch(ビズランチ)」は、8月末をもって全店舗退店しました。

ブランド別店舗数の推移

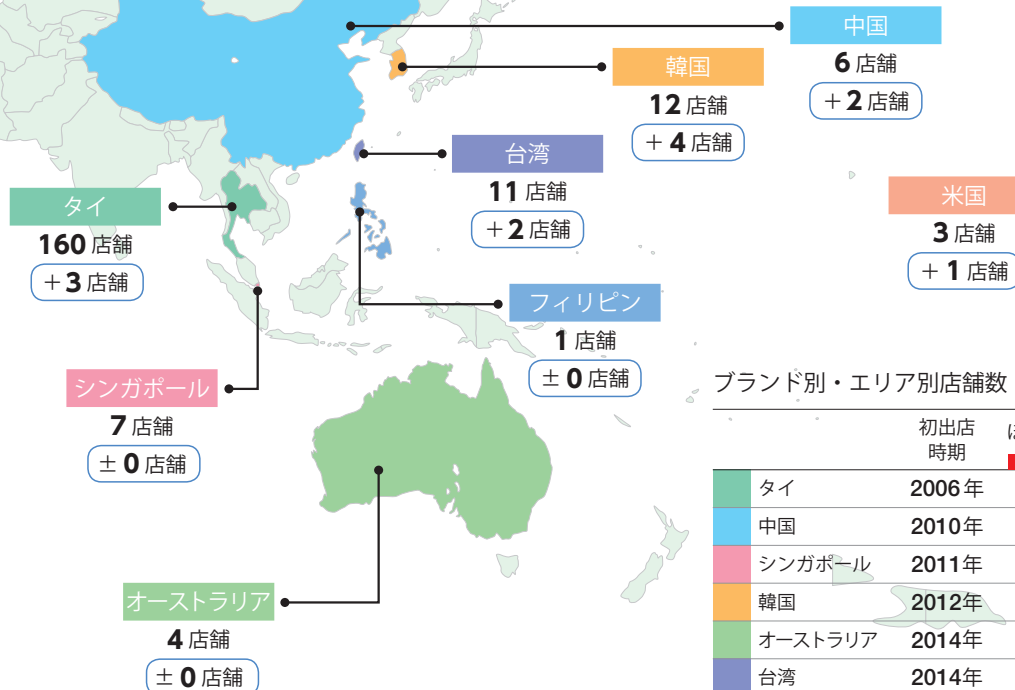


日本の食文化を世界へ。 つくりたてでおいしく、安心安全な食事を提供します。

日本のおいしい食をもっと多くの皆様に提供するために、海外への展開を積極的に行っています。世界の人々に「つくりたてのおいしい食」、「お客様に満足していただけるサービス」をお届けいたします。

海外 **204** 店舗

(2017年8月末現在)

*  : 前期末比増減

ブランド別・エリア別店舗数 (2017年8月末現在)

	初出店 時期	ほっともっと	やよい軒	エリア別 合計
タイ	2006年	0	160	160
中国	2010年	6	0	6
シンガポール	2011年	0	7	7
韓国	2012年	12	0	12
オーストラリア	2014年	1	3	4
台湾	2014年	0	11	11
米国	2016年	0	3	3
フィリピン	2016年	0	1	1
ブランド別合計		19	185	204

トピックス



Hotto Motto
ほっともっと

店内調理の特長を活かしつつ、
魅力ある商品を提供

「ほっともっと」は、“店内調理による手づくり”
を特長とした商品を提供することにより、競合と
の差別化を図っております。

鶏や野菜の天ぷらを塩こんぶととろみ天つゆで
あっさり味わう『あっさり塩こんぶとり天丼』
の販売や、『肉と飯。SUMMER FESTIVAL』と称し、
暑い夏に人気の肉メニューを充実させるなど、魅
力ある商品の提供に努めました。

お昼ごはんが、毎週得ダネ
『週刊ほっともっと』

3月1日 スタート



鶏の天ぷらに塩昆布ととろみ天つゆ
『あっさり塩こんぶとり天丼』

5月15日 新発売



YAYOI
JAPANESE TEISHOKU RESTAURANT

“素材や手づくり感”にこだわり、季節
感を取り入れつつ多彩なメニューを提供

「やよい軒」は、日本人の主食である炊きたての
ご飯を中心に、素材や手づくり感にこだわりなが
ら、みそ汁、おかず、副菜等を一つのお膳にバラ
ンスよくまとめた『定食』を、お手頃な価格で提
供しております。

『夏越ごはん豚しゃぶ定食』などの季節感を取
り入れた商品や、『若鶏と野菜の黒酢あん定食』、
選べる3種類の『ビーフステーキ定食』など、幅
広いお客様のニーズへの対応を図りました。

2017年

3月・4月

黒酢でさっぱり
『若鶏と野菜の黒酢あん定食』

4月4日 発売



5月・6月

夏の新・行事食
『夏越ごはん豚しゃぶ定食』

6月13日～30日 期間限定新発売



「ほっともっと」が、肉で夏をアツくする!!
肉と飯。SUMMER FESTIVAL

7月3日より期間限定



7月・8月

暑い夏にはガッツリお肉!
選べる3種のビーフステーキ定食

7月11日 新発売



MKレストラン
CLOSE UP

洋風テイストのコクと酸味 トマト鍋スープ

トマトソースをベースに、チキンコンソメやオリーブオイルなどを加え、あめ色玉ねぎとにんにくで奥行きを出した洋風スープです。黒コショウで味を整え、食感のアクセントとして、サイコロ状の完熟カットトマトを入れました。

あわせてトマト鍋スープにぴったりの「ほうれん草」や「まいたけ」などの特選素材もご用意しております。ご飯を注文し、リゾット風にすればぐまで美味しい!

具材や薬味の組み合わせはお客様次第。「野菜中心のヘルシー鍋」「お肉をたくさん」など、ご来店毎にテーマを決めて、ご家族と、友人と、お仕事仲間と、MKのしゃぶしゃぶをお楽しみください。



2017
9/1～

新会員サービススタート

『My Hotto Motto』

My Hotto Mottoの特徴

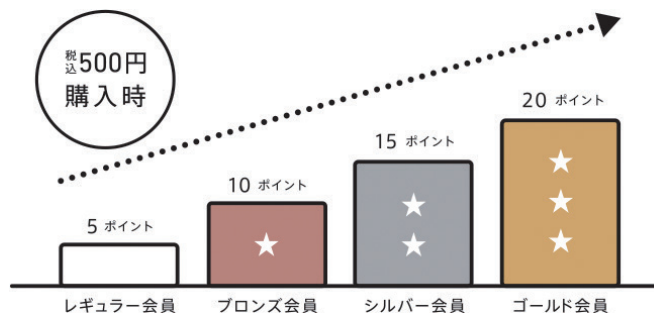
利用すればするほどお得なポイント制度

商品の購入金額 100 円 (税込) ごとにポイントが貯まります。

直近3カ月の購入金額やポイント獲得回数に応じて4つの会員ランクを設け、会員ランクが上位になるほど付与ポイントが増えます。

※ポイントは1ポイント1円として10円単位でご利用いただけます。

	レギュラー 会員	ブロンズ 会員	シルバー 会員	ゴールド 会員
100円 につき	1 ポイント	2 ポイント	3 ポイント	4 ポイント
ランク アップ 条件	ご登録された方 全員	3ヶ月以内に3回 以上ポイント獲得 または 5,000円以上 ご購入された方	3ヶ月以内に6回 以上ポイント獲得 または 10,000円以上 ご購入された方	3ヶ月以内に12回 以上ポイント獲得 または 20,000円以上 ご購入された方



電子マネーチャージでもポイント付与

チャージは1,000円から最大20,000円まで可能で、チャージ金額に応じてポイントが貯まります。

チャージした電子マネーや貯まったポイントは「ほっともっと」全店でご利用いただけます。

チャージによるポイント付与率		
1,000円、2,000円 チャージ	3,000円、4,000円 チャージ	5,000円以上 チャージ
1%	2%	3%

※スマートフォンをのみのサービスですが、スマートフォンをお持ちでない方にはプラスチックカード（発行手数料税込 150 円）も店頭で販売中です。

「ほっともっと」では本年9月より、スマートフォンを使用したお得な新会員サービス『My Hotto Motto』をスタートいたしました。

『My Hotto Motto』は全店共通でポイントが貯まるサービスで、電子マネー機能も搭載。これによりキャッシュレスでスムーズな会計を実現しております。

iPadを使用した新 ID-POSの導入

店舗のレジに iPad を使用した当社独自の POS システムに一新し、全店に導入いたしました。お客様ニーズを捉えた商品の開発や、きめ細かな販売促進活動の展開などに活かしてまいります。



iPad を使用した POS レジ (ID-POS)



150ポイントプレゼント!

※モバイル会員に登録いただいた方への入会特典150ポイントは、ご登録翌月上旬に入会特典メールとして配信いたします。



スマートフォンはQRコードよりアクセスしてご登録ください。



※フィーチャーフォンではご利用いただけません。

スマホで、お弁当を買う時代へ。



My Hotto Motto

9月1日(金)新サービス開始

プレナス米文化継承事業

細川護熙氏作『棚田の四季』

当社は事業を通じて、ごはんを主食とする食事を年間3億食提供しており、日本の食文化を国内のみならず世界に広げていきたいと考えています。そして2017年4月、当社が行っている米文化を伝える継承活動のシンボルとなる、細川護熙氏制作の巨大壁画『棚田の四季』が完成しました。

『棚田の四季』は、細川護熙氏が春夏秋冬の棚田の情景を墨絵で描いた作品です。

2m×1mの大きさの和紙60枚で構成され、当社東京本社内の高さ8.5m・四方20mの空間をとり囲む巨大壁画となっており、制作開始から3年をかけて完成しました。

春夏秋冬を墨絵で表現するために、いくつもの墨を使い分け、色彩は部分的にうっすらと季節の色を入れる程度にとどめて描かれています。

当社はこの壁画を文化事業のシンボルとし、米文化の魅力とその価値を伝える活動を広げてまいります。



東京本社7階



作者プロフィール

細川 護熙 (ほそかわもりひろ)

1938 年、東京生まれ。

政界引退後、神奈川県湯河原の自邸「不東庵」にて陶芸を始め、書、水墨、油絵、漆芸なども手がける。

現在は模絵制作を中心に活動。

公益財団法人 永青文庫 理事長

公益財団法人 鎮守の森のプロジェクト理事長

一般社団法人 自然エネルギー推進会議代表理事

【展覧会】

2001 年 東京日本橋・壺中居、京都・古美術柳孝にて個展（その後毎年開催）

以降、パリ、ニューヨークほか、国内外各地にて開催



「棚田の四季」公式サイト

<https://www.plenus.co.jp/tanada-no-shiki/>

細川護熙作「棚田の四季」展を開催

6 月に東京・南青山にて、プレナス米文化継承事業 細川護熙作「棚田の四季」展として、巨大壁画の一般公開を実施するとともに、米文化の歴史的背景や広がりなどを紹介するコーナーを設け、多くの方にご来場いただきました。

開催概要

- 名 称 プレナス米文化継承事業 細川護熙作「棚田の四季」展
- 会 期 2017 年 6 月 1 日（木）～ 4 日（日） 11:00 ～ 20:00
- 会 場 Spiral Garden [Spiral 1F] 東京都港区南青山 5 丁目 6 番 23 号
- 観覧料 無料
- 主 催 株式会社プレナス
- 後 援 一般社団法人和食文化国民会議
公益財団法人味の素の文化センター
大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国立歴史民俗博物館
認定 NPO 法人棚田ネットワーク
- 協 力 一般社団法人九曜アートプロジェクト



財務データ

■ 連結損益計算書 (要約)

(単位：百万円)

	当第2四半期 累計期間	前年同期比
売上高	73,551	2,301 (+ 3.2%)
売上原価	33,865	1,499 (+ 4.6%)
売上総利益	39,685	801 (+ 2.1%)
販売費及び 一般管理費	36,507	548 (+ 1.5%)
営業利益	3,177	252 (+ 8.6%)
経常利益	3,315	283 (+ 9.4%)
親会社株主に帰属 する四半期純利益	1,764	268 (+ 17.9%)

■ 連結貸借対照表 (要約)

(単位：百万円)

	当第2四半期 会計期間	前期末比
流動資産	32,969	△ 1,093
固定資産	60,003	1,329
負債	26,446	△ 138
純資産	66,525	374
総資産	92,972	235

■ 連結キャッシュ・フロー計算書 (要約)

(単位：百万円)

	当第2四半期 累計期間	前年同期比
営業活動による キャッシュ・フロー	4,061	△ 984
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 2,695	1,931
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 1,173	△ 22
現金及び現金同等物 に係る換算差額	△ 2	11
現金及び現金同等物 の増減額 (△は減少)	190	937
現金及び現金同等物 の期首残高	15,425	△ 401
新規連結に伴う現金及び 現金同等物の増加額	103	△ 32
現金及び現金同等物 の四半期末残高	15,719	502

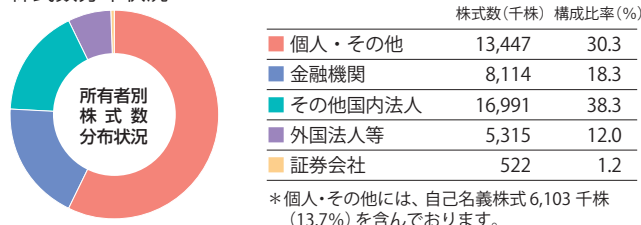
会社概要 (2017年8月31日現在)

商号	株式会社プレナス (英文名 PLENUS Co., Ltd.)
創業	1960年3月
設立	1976年11月
資本金	34億61百万円
福岡本社	福岡県福岡市博多区上牟田一丁目19番21号
東京本社	東京都中央区日本橋茅場町一丁目7番1号
従業員数	1,369名 上記従業員のほか、パートタイマーの期中平均雇用人員は6,312名(1日8時間換算)であります。

株式の状況 (2017年8月31日現在)

発行可能株式総数	92,568千株
発行済株式の総数	44,392千株
株主総数	34,292名

株式数分布状況



グループ会社 (2017年8月31日現在)

【国内】(子会社)	(株)プレナス・エムケイ (株)プレナスフーズ (株)プレナスワークサービス※ 宮島醤油フレーバー(株) (株)フーディフレーバー
(関連会社)	(株)九州トーヨー
【海外】(子会社)	北京好麦道餐饮管理有限公司(中国) PLENUS AusT PTY. LTD. (オーストラリア) 臺灣富禮納思股份有限公司(台湾)※ Plenus, Inc. (米国) Plenus Global Pte. Ltd. (シンガポール) BayPOS, Inc. (米国)※
(関連会社)	PLENUS & MK PTE. LTD. (シンガポール) YK Food Service Co., Ltd. (韓国)※

※連結の範囲に含まない子会社及び関連会社

役員 (2017年8月31日現在)

代表取締役社長 社長執行役員	塩井 辰男
専務取締役 専務執行役員	大楠 泰弘
専務取締役 専務執行役員	田淵 豪
常務取締役 常務執行役員	金子 史朗
常務取締役 常務執行役員	鈴木 博
常務取締役 常務執行役員	布山 稔
取締役 上席執行役員	立花 英信
社外取締役	長沼孝一郎
取締役 監査等委員	高橋 勉
社外取締役 監査等委員	礪山 誠二
社外取締役 監査等委員	吉戒 孝
社外取締役 監査等委員	松淵 敏朗
上席執行役員	山内チズル
執行役員	一條 眞理
執行役員	田中 信
執行役員	森安 秀範
執行役員	香月 英樹
執行役員	漆 新吾
執行役員	小森 剛
執行役員	添島 修
執行役員	嶋田 哲
執行役員	山村 昌慶
執行役員	廣藤 明
執行役員	酒井 直隆※

※ 2017年9月1日付で就任

株主メモ

決算期	2月末日
定時株主総会	毎年 5 月
株主確定日	
定時株主総会	2月末日
期末配当	2月末日
中間配当	8月31日
単元株式数	100株
公告方法	電子公告により行います。(当社ホームページに掲載。)但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人及び特別口座管理機関	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物送付先及び電話お問合せ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 ☎ 0120-288-324

株式事務手続きについて

株式事務に関する各種手続き(住所変更、配当金の振込先指定、単元未満株式の買取・買増請求等)のお問合せ先は、次のとおりとなっております。

■証券会社等の口座に記録された株式に関するお問合せ先

お取引のある証券会社等へお問合せください。

■特別口座に記録された株式に関するお問合せ先

みずほ信託銀行株式会社(特別口座管理機関)へお問合せください。

みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

電話 ☎ 0120-288-324

※未払い配当金について

未払い配当金につきましては、上記いずれの場合も当社株主名簿管理人のみずほ信託銀行株式会社へお問合せください。

株主優待制度について

(1) 対象となる株主様

毎年2月末日現在の株主名簿に記載または記録された100株(1単元)以上を保有されている株主様を対象といたします。

(2) 優待の内容

毎年2月末日の対象株主様に、当社グループ国内店舗で使用可能な株主様限定の『株主お買物優待券』を贈呈いたします。(年1回)

保有株式数	優待内容
100株以上 1,000株未満	500円『株主お買物優待券』5枚
1,000株以上	500円『株主お買物優待券』10枚

(3) 贈呈の時期

5月下旬にご送付いたします。



株主お買物優待券見本

当社の株主優待制度は、「ほっともっと」「やよい軒」「MKレストラン」で『株主お買物優待券』をご利用いただける制度です。

当社グループ店舗をご利用いただき、当社グループの商品・サービスに対するご理解を深めていただければ幸いです。

お問合せ先

株式会社プレナス 会計本部 経営管理室

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町一丁目7番1号 日本橋弥生ビルディング TEL.03-6892-0304

ホームページアドレス <https://www.plenus.co.jp/>